

## 令和7年度県南広域振興局 広域振興事業 一覧

事業名	予算額	事業概要
県南地域移住定住・定着促進事業費（継続）	(千円) 2,579	<b>1 移住、U・Iターン促進に向けた取組</b> 仙台圏在住者を対象としたセミナーを開催  <b>2 定住促進に向けた取組</b> (1) 移住者等を対象とした交流会を開催 (2) 高校生等に対する地元企業の理解促進  <b>3 連携会議の運営</b> (1) 市町等：南いわて移住定住戦略会議 (2) 局 内：県南広域局人口減少対策連絡会議
関係人口・つながり強化事業費（継続）	1,996	<b>1 地域課題に対応した関係人口の拡大</b> 仙台圏の大学と連携したWSや交流会の開催による関係人口創出  <b>2 誘致企業と連携した関係人口の拡大</b> これまで実施してきた誘致企業と連携したワーケーションについて、他企業への横展開等を実施
北上川流域産業DX推進事業費（組替新規）	6,477	<b>1 ものづくり産業の生産性向上</b> (1) デジタル化による経営課題の解決に向けた、DX導入の伴走支援や盛岡局と連携したIT企業連携ワークショップ、アドバイザー訪問支援を実施 (2) DX推進人材育成のため集合型研修やセミオーダー研修、一関工業高等専門学校と連携したモデルカリキュラムによる社員育成を実施  <b>2 農業の生産性向上</b> データ駆動型農業の普及推進に向けたデータ収集・分析、データの効果的な活用に係る研修会を開催、農業DX最新事例の情報共有に係る研修会を開催
合 計	11,052	

令和7年度 地域経営推進費(県事業) 事業一覧

No.	新規/ 継続	事業名	事業目的	事業実施 主体	事業費(円)	事業内容
1	継続	世界遺産平泉を核とした誘客促進事業	・周年イベント等を活用した世界遺産平泉を核とした観光資源PRによる誘客の促進	経営企画部	4,823,000	・世界遺産連携推進実行委員会への参画 ・ケロ平を活用した世界遺産平泉のPR ・関西エリアをターゲットとした誘客促進
2	継続	県南広域圏産業DX人材育成支援事業	・県南管内ものづくり企業の活性化 ・将来の地域産業を支える人材の育成確保及び地元定着の促進	経営企画部	1,703,000	・管内産業支援機関等を対象にDXやGX推進に係る支援策等についての研修開催 ・小中学校向け工場見学・出前授業等実施支援 ・工業系高校で開催される文化祭への企業出展支援
3	新規	食産業ネットワーク活動発展支援事業	・情報発信力の高い人物を活用した商品等の情報発信及び需要の発掘 ・企業のマーケティング及び情報発信力の強化支援 ・国内外における食クラ会員の取引拡大支援等	経営企画部	3,529,000	・食クラアンバサダーと連携した商品等の発掘及び情報発信 ・商品開発及び情報発信をテーマとした専門家による伴走支援 ・食クラ会員の取引拡大支援(展示会への出展等) ・食クラ及び研究会の運営支援 ・食のビジネス交流会の開催
4	継続	南いわてインバウンド誘客態勢再構築事業	・増加傾向である外国人観光客の受け入れ環境の整備 ・来訪の伸びが大きいタイ市場をターゲットとした管内への誘客促進	経営企画部	1,310,000	・仙台空港内の観光案内所と連携したPR強化 ・若者をターゲットとしたタイ著名人によるSNSによる情報発信 ・飲食事業者を対象としたメニューの多言語翻訳支援
5	継続	地域の魅力発信事業	・継続的な大船渡線や釜石線の利用者数の拡大促進への支援	経営企画部	2,053,000	・大船渡線100周年機縁番組の制作 ・JR重点共創エリア指定を活用したイベント出展等による魅力発信 ・釜石線沿線広域エリア活性化委員会への参画
6	継続	地域資源を生かしたスポーツによる連携推進事業	・働く世代に向けた様々な媒体を生かした情報発信によるスポーツ実施率の向上 ・多様なスポーツ資源を活用したスポーツツーリズムによる交流人口の拡大	経営企画部	427,000	・多様な媒体を活用した情報発信 ・スポーツイベント等でのブース出展 ・スポーツアクティビティ情報の体験動画の作成 ・県南広域圏スポーツ担当者会議の開催
7	継続	地域の国際化を見据えた外国人受入環境整備事業	・多文化共生に向けた生活環境整備 ・住民へのILCの理解促進 ・市町等との連携強化によるILCの普及啓発	経営企画部	1,348,000	・医療受診・災害時の外国人支援セミナーの開催 ・多文化共生をテーマとしたワークショップの実施 ・ILCセミナー(中学校出前講座)の実施 ・管内市町ILC情報交換会の開催、管内イベント等でのPR
8	継続	文化や芸術を生かした地域づくり支援事業	・「ひらいずみ遺産」についての地域理解の醸成 ・民俗芸能など魅力ある文化の発信 ・他分野と連携した文化芸術とふれあうことができる環境づくり	経営企画部	430,000	・「ひらいずみ遺産」の価値や魅力を発信する連続講座開催 ・民俗芸能団体との連携による県内外への魅力発信 ・他分野との連携を見据えた関係づくりワークショップの開催
9	継続	地域資源を活用した誘客促進事業	・教育旅行等の多様な機会を活用し地域の魅力発信を行うとともに、伝統工芸による誘客促進及び売り上げ向上につながる取組の推進	経営企画部	1,575,000	・関東をターゲットに、県観光協会等が主催する商談会において県南エリアの魅力をPR(教育旅行誘致) ・宿泊施設などでの伝統工芸体験コーナー設置に向けた支援 ・県南管内広域パンフレットを活用した管内魅力PR ・岩手宮城県広域観光推進研究会の運営
10	新規	日本農業遺産・東稲山麓地域活性化促進事業	・東稲山麓地域の認知度向上及び関係人口創出の取組強化 ・地域主体の地域活性化の取組支援	農政部	2,535,000	・「東稲山麓地域農業遺産推進協議会」の運営支援 ・東稲山麓地域の活性化促進に向けた取組支援及び他地域との連携
11	新規	水田農業等収益力向上支援事業	・水田農業の高収益化の取組支援 ・新規就農者の確保に向けた支援	農政部	3,392,000	・農業経営体の確保・育成(経営力強化及び人材確保) ・土地利用型農業の収益性の向上のための事例研修会の開催 ・県オリジナル水稻品種「金色の風」生産力の維持向上
12	継続	農業人材確保支援モデル構築事業	・新規就農者の安定的な獲得に向けて、一関市と連携し情報発信体制等の強化	農政部	1,685,000	・情報発信(Webサイトの内容)の充実強化 ・現地体験プログラムの開催支援 ・雇用就農求人に向けた法人等の情報発信・受入体制強化
13	継続	県南地域畜産経営力強化対策事業	・遮熱対策による乳量及び飼料の生産性向上 ・県肉用牛の市場価値向上 ・作業効率化のためのICT技術の導入支援	農政部	1,304,000	・暑熱に強い牛を確保するためのゲノミック評価技術の普及啓発 ・子牛育成、繁殖マニュアルの作成と配布 ・耐暑・耐湿に対応した作型の構築 ・ICT技術(レボサク)の普及

No.	新規/ 継続	事業名	事業目的	事業実施 主体	事業費(円)	事業内容
14	継続	県南地域ノウフク連携推進サポート事業	・農福連携の普及啓発による館内への取組の波及 ・農福連携に参画しやすくするための環境整備の推進	農政部	837,000	・農福連携に係る普及啓発（セミナー、見学会等の開催） ・農福連携支援員の派遣によるマッチング支援・フォローアップ ・就労支援事業との連携
15	継続	南いわて地域資源活用価値創出支援事業	・県、市町、関係団体等の連携による自立性の高いビジネスモデルの創出 ・産直施設等への支援による売上及び関係人口の向上	農政部	425,000	・地域資源活用価値創出の実現に向けた、専門家による支援 ・産直事業者に向けた集客力向上のためのセミナーの開催
16	新規	南いわて出会い創出事業	・幅広い層にアプローチするイベントの開催による新たな出会いの場の創出	保健福祉環境部	1,015,000	・「i-サボ」の新規会員の確保支援 ・管内結婚支援関係団体等連絡会議の開催 ・婚活に消極的な層にもアプローチできるイベントの開催
17	新規	県南地域脱炭素化支援事業	・県南地域の事業者の脱炭素化を支援 ・市町への地球温暖化対策実行計画の策定支援及びフォロー	保健福祉環境部	358,000	・事業者等の脱炭素化に向けたセミナーの開催 ・地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定及び施策の推進に向けた研修会の開催
18	新規	持続可能な動物愛護人材育成事業	・令和10年度の動物愛護センター開所・動物管理施設の集約化に伴う課題への対応 ・保護動物の譲渡推進 ・災害時のペット同行避難時の準備に関する普及啓発	保健福祉環境部	759,000	・多頭飼育問題対策セミナーの開催 ・保護猫譲渡会の開催 ・ペット防災イベントの開催
19	継続	もり・ひと・木づかい魅力発信事業	・森林・林業の魅力の発信 ・担い手の育成や木材利用の促進	林務部	1,544,000	・幅広い年代層を対象とした森林・林業・木育関連の体験ブースを集めた、千貫石森林公園フェスタの開催 ・子育て世代等への出張木育講座 ・青少年の家等との連携による森林・林業体験活動の実施
20	継続	畑わさび産地づくり支援事業	・畑わさびの新規生産者の確保、県南局管内の生産拡大 ・栽培技術の普及・定着、生産者の所得向上の支援	林務部	538,000	・栽培技術研修会の開催 ・新規参入者に対する圃場見学会 ・多収性品種の増産と試験栽培 ・出荷先と県南局管内生産者の意見交換会
合計					31,590,000	